

いお  
たお  
労  
福  
協

大分県労働者福祉協議会  
機関紙 第68号

大分市中央町4-2-5  
ソレイユ 6F  
☎(097)533-1106  
発行人 嶋崎 龍生  
2006. 5. 1発行

第34回 県労福協  
スポーツ大会開催



大分県労働者福祉協議会が主催する第34回スポーツ大会が、ここ数年恒例になっていくボウリング競技として、3月26日の日曜日、大分市明野の「OBSボウル」で盛況のうち開催されました。

競技は、女性あるいは55歳以上の男性1名を含む3人1チームで、各人の2ゲームの総得点が、ハンデなしでそのまま個人戦と団体戦に反映

されるところというルールで行われました。

各地区労福協そして各事業団体の代表として、家族連れあるいは職場の同僚で編成された80チーム・240人の参加を見ましたが、チームの多くは地域予選を勝ち抜いての本戦参加がなされたこともあって、和やかムードの中にも終始レベルの高い熱い戦いがレイン

のあちこちで見受けられました。

賞品は、団体賞と個人賞双方に授与されますが、今年はとくに個人賞を手厚くし、数多くの方が入賞できるように飛び賞を多く設定しました。また各事業団体からの特別順位賞や当日賞・最老年齢者賞・最低年齢者賞など、数多くの豪華賞品(食料品・家庭用品)が嶋崎会長から手渡され、大会を無事終えました。

第49回  
労美展開催



2月28日 審査会風景

大分県勤労者創作美術展は大分県・大分県労働者福祉協議会・大分県労政協会の3者が主催していますが、本年は『第49回大分県労美展』として3月1日から5日の日程で大分市牧緑町の「大分県立芸術会館」で開催されました。

【構成会員団体】

- 分組庫済協連協会館協連
- 単 大・金 生協療 済会福
- 別 別 労 医共 社 福
- 要 合産 合生 者 福 退
- 連主 労全 総県 勤県 労地 高
- 要 労 民 働 区

絵画、書道、写真、彫刻・工芸、デザイン・イラストの5部門に、合計336点の力作が



3月5日 表彰式

出品され、展覧会前日の2月28日には審査会が、そして展覧会最終日の3月5日には表彰式が行われ、各部門ごとに最優秀賞・優秀賞・佳作・奨励賞が表彰されたところです。

「大分県労働者福祉協議会長賞」優秀賞 受賞者

- 絵画の部 「わだち」 兎洞ケイ子 (中津市)
- 書道の部 「漢詩」 伊藤美乃里 (豊後高田市)
- 写真の部 「十勝川の彩」 谷川絢子 (大分市)

お知らせ

県労福協

第21回 定期総会の開催

日時 / 6月29日(木)13時30分~16時00分  
場所 / 全労済ソレイユ7F「カトレア」

予定議案

- 1号議案 2005年度活動報告
- 2号議案 2005年度会計決算報告ならびに監査報告
- 3号議案 2006年度活動方針(案)
- 4号議案 定款および諸規定の改定(案)
- 5号議案 2006年度会計予算(案)
- 6号議案 2006年度役員改選(案)

既設のファミリーサポートセンター

名称	大分ファミリーサポートセンター	別府ファミリーサポートセンター	
設立年月日	2002年7月	2005年7月	
所在地	大分市荷揚町市役所北側 府内子供ルーム内	別府市荘園町西部 子育て支援センター内	
T E L	097-536-1850	0977-27-1189	
会員の推移 毎年3月末現在	2005年	2006年	2006年
	662	829	97

労福協は、働く人の福祉の向上を求めて、「中小企業勤労者福祉サービスセンター」ならびに「ファミリーサポートセンター」の早期設立を求

「大分県中小SSC」と「ファミリーサポートセンター」の現況



めてきましたが、現在県内の「中小SSC」は3か所、そして「F・S・C」は2か所での設置が実現しているところです。

労福協加盟組織の皆様方には、既設の5センターの現況についてお知らせし、改めて既設センターの会員拡大に向けた支援と未設置地域での早期開設の取り組みをお願いするところです。

既設の中小サービスセンター

名称	大分県北部勤労者福祉サービスセンター	別府・速見・東国東地域中小企業勤労者福祉サービスセンター	おおいた勤労者サービスセンター						
設立年月日	1995年4月(2000年に広域化)	1998年4月	1998年10月						
所在地	中津市1524番地(京町) (新博多町交流センター内)	別府市石垣西5-4-55 (別府市勤労者研修センター内)	大分市中央町4-2-5 (全労済ソレイユ3F)						
会員の推移 毎年3月末現在	2004年	2005年	2006年	2004年	2005年	2006年	2004年	2005年	2006年
	5,732	6,272	7,345	1,193	1,409	2,140	6,515	8,115	9,323

労福協クイズ

25

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

- ①「大分ヒートデビルズ」のホームタウンは何市?
- ②県生協連と大分県の間で2月に締結された協定の名称は?

応募方法

- ・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
- ・締め切り2006年5月31日消印有効。
- ・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
- ・当選者発表は、機関紙69号

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号  
大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F  
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見ご感想などお寄せ下さい。



第77回 メーデーの開催

第77回メーデーが『働くものの連帯で「平和・人権・環境・労働・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界をつくろう!』のスローガンのもと、県下9会場で4月29日(7会場)と5月1日(2会場)盛大に開催されました。

それぞれの会場での「式典」では、「メーデー宣言」の採択とともに「サラリーマン増税の撤回と働く者の視点からの税制改革を求める特別決議」が採択されました。また式典終了後には、抽選会やバザー、出店など、それぞれの地区で工夫をこらした「祭典」が開催されたところでした。

第24回(機関紙67号)クイズの答え

笹森 清  
大分県九州労働金庫大分支店

機関紙67号の第24回クイズに多数の応募をいただきありがとうございます。誠にありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見ご感想ありがとうございました。

敬称略

- 佐藤 公功(佐伯市) 須佐美智代(大分市)
- 木下 信子(竹田市) 河野 幸夫(別府市)
- 幸代美子(大分市) 衛藤 徳道(大分市)
- 川辺 好美(日田市) 河野 万果(竹田市)
- 小畑久美子(宇佐市) 軸丸 惠美(佐伯市)

### 全労済大分県本部 第5回理事会開催

2月27日、理事17名・監事2名の出席をいただき、2005年度の第5回理事会を開催しました。

協議事項として、2006年4月以降の事務局運営について、事務局運営内規の改定について、事業実績拡大の考え方について、その他についての提案を行い全員異議なく承認されました。

### 全労済大分県本部 第6回理事会開催

3月24日、理事14名・監事1名の出席をいただき、2005年度の第6回理事会を開催しました。

報告事項として、前回理事会以降の主な会議開催状況報告、県北支所の移転、2006年4月1日付人事異動、共済事業の進捗状況、

介護事業の進捗状況、2005年度上期業務・決算報告および監査報告、についての報告を行い、全員異議なく満場一致で承認されました。

協議事項では、4月以降の具体的事業推進活動、その他についての提案を行い全員異議なく承認されました。

## 人事異動

4月1日付

	氏名	新所属	旧所属
転出	碓水 良信	広島県本部事業推進部福山支所長兼福山支所地域推進係長	事業推進部事業推進第2課長
	篠田 浩	西日本事業本部お客様サービスセンター(福岡)インフォメーション係長	事業推進部共済ショップ所長
	下村 勝治	鹿児島県本部事業推進部業務管理課業務管理係長	管理部業務管理課共済事務係長
	紀野 吉哉	西日本事業本部業務管理課審査課審査係	事業推進部県北支所
	管 孝裕	岡山県本部事業推進部職域推進課西部地区推進係	事業推進部事業推進第2課推進第2係
	安部 康弘	鳥取県本部事業推進部西部支所	事業推進部事業推進第1課推進第1係
新規採用	猪口 浩義	事業推進部事業推進第2課推進第2係	
事務局内移動	日高 晴人	事業推進部推進企画課長	事業推進部事業推進第1課推進第1係長
	武生 重信	事業推進部事業推進第1課長	事業推進部佐伯支所長
	田添 豊	事業推進部事業推進第2課長	事業推進部事業推進第1課長
	宮脇 裕之	事業推進部事業推進第3課長	事業推進部推進企画課長
	國廣 晃	管理部業務管理課共済事務係長	事業推進部県北支所長
	堤 俊介	事業推進部事業推進第1課推進第1係長	事業推進部日田支所長
	佐藤雄一郎	事業推進部事業推進第2課推進第2係長	事業推進部事業推進第2課推進第2係
	富松 政男	事業推進部事業推進第3課推進第3係長	事業推進部共済ショップ地域推進係長
	仲元寺啓樹	事業推進部県北支所長	事業推進部事業推進第1課推進第1係
	岩崎 亮太	事業推進部日田支所長	事業推進部佐伯支所
大塚喜代子	事業推進部佐伯支所長	事業推進部事業推進第2課推進第2係長	
坂田 好美	事業推進部事業推進第1課推進第1係	事業推進部日田支所	
高浦 隆司	事業推進部事業推進第1課推進第1係	事業推進部共済ショップ地域推進係	

### 第1回「生活保障プランナー講座」修了

第1回「生活保障プランナー講座」を2月24日(金)・25日(土)の2日間、全労済ソレイユ(3階・水仙)にて開催しました。県下各地区から早朝より多くの方に参加をいただき2日間で62名の方に生活保障プランナー講座(全単元8時間)の受講をいただき、修了者全員に修了証を授与することが出来ました。

講義は1日受講といったハードなスケジュールになったこともあり、修了後の受講者アンケート集約では「講義内容は理解できたが、講義時間が短かった。」との意見や、一方では「今回の講座内容が団体の活動に役立つ」とのご意見が多く寄せられました。次回開催での参考にさせていただきます。

全労済では、経済環境や社会環境の変化を背景に、組合員のこれからの生活を考えるにあたって、組合員一人ひとりが自分の現状をあらためて認識し自分にあったライフプラン(保障計画や資金計画等の生活設計)を、組合員自らが立てられるよう、保障分野にとどまらず、生活関連情報の提供や相談活動を通じて幅広くサポートする活動(生活保障設計運動)を展開しています。

各地区においては既に「生活保障設計運動」の取組みを実施している協力団体も複数あり、また地区推進委員会や各種会議・研修等の場で「生活保障設計運動」の意義については日常的に説明がされており、徐々に浸透してきております。



#### 生活保障プランナーの養成

職域協力団体(労働組合や職域の共済会)においては、「保障設計運動」が福祉活動の柱となる活動として積極展開されつつあります。

全労済では、日頃から個別組合員の相談に対応されている方々(福利厚生担当者・労組執行部)を対象に、ライフプランの考え方や関連知識に関する講座を開催し、相談事例などを通じて日頃の活動にその知識を活かしていただくために、全国で「生活保障プランナー」を養成しています。

2004年8月の全国展開スタートから約1年を經過し、プランナー修了者は全国約3,000名となっています(2005年8月現在)。

### 事務所移転・電話番号変更のお知らせ

大分県本部では下記のとおり県北支所の住所および3支所の電話番号の変更をいたしております。つきましては、お手数をおかけいたしますが、お手元の控えをご訂正ください。

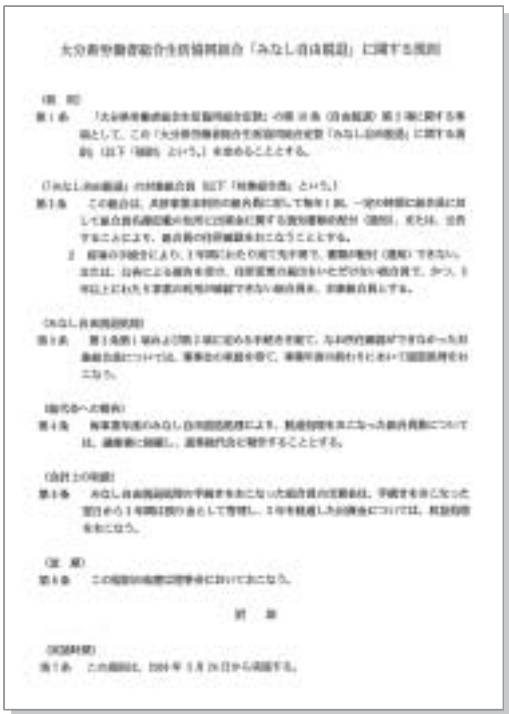
- 県北支所 新住所 〒871-0058 中津市豊田町12-6 センチュリー1階  
新電話番号0979-24-6031 FAX番号の変更はございません。
- 佐伯支所 新電話番号0972-23-6031 FAX番号の変更はございません。
- 日田支所 新電話番号0973-25-6031 FAX番号の変更はございません。

◆ 今後の日程  
2006年5月30日(火)  
第7回理事会の開催

2005年度 第5回理事会開催

2006年3月24日(金)ソレイユ3F「牡丹の間」において、2005年度第5回理事会を開催いたしました。協議事項の主な内容は「みなし自由脱退に関する規則」の整備について

全労済は、厚生労働省の常例検査において、事業未利用組合員を整理するよう指導を受けています。その指導を受けて、今後事業未利用組合員に対し、事業の再利用および自由脱退の呼びかけをします。ついでに、総合生協協定款の第10条第2項により、全労済の「都道府県単協「みなし自由脱退」に関する基準規則」に基づき、「みなし自由脱退に関する規則」を新設します。



全労済法人への増資について 2006年度日生協通常総代会代議員選出について 住宅事業の当面の活動計画について 旅行事業の当面の活動計画についての提案を行ない、いずれも満場一致で承認をいただきました。

ANAでJALで行く東京・横浜

4月～6月毎日出発 41,800～49,000円 Hグループ2日間の場合のおひとり様旅行代金

4月～9月毎日出発 41,800～56,300円 Aプラン2日間の場合のおひとり様旅行代金



- 1名様よりお申し込みOK! 往復空港券+ホテル(朝食付) 同クラス内で1泊ずつ宿泊OK! 10日前までお申し込みOK!

全勤旅協定旅館 新規加入店 (2006年1月1日以降) 湯布院/(有)山水館 由布市湯布院町 九重/九酔溪観光開発 玖珠郡九重町大字田野 九重/山の家・風楽 玖珠郡九重町大字湯坪

詳しくは、旅行センターへお問い合わせください。 TEL097-548-5515 FAX097-548-5551 総合旅行業務取扱管理者/羽田 元男



グリーンウッドかたしま台で新生活を始めませんか! 幼稚園、小・中学校が近く、街にも近い好立地の街



区画NO.1-2-4 木造軸組工法 建築確認番号/第H171463(平成17年10月21日) 延床面積/125.04㎡(約37.82坪) 1階床面積/64.59㎡ 2階床面積/60.45㎡ 土地面積/217.07㎡(約65.66坪)

分譲宅地 好評販売中 ●土地付注文住宅(建築条件なし) ●建築条件なし宅地

建売住宅好評分譲中

販売価格 30,763,000円 ※外観パースは図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なります。●平成18年3月完成 (消費税含む)

大分県知事免許(7)第1628号 大分県宅地建物取引業協会会員 九州不動産公正取引協議会会員 大分県労働者総合生活協同組合 大分市中央町4-1-32 ☎(097)548-5577

お問い合わせ/グリーンウッドかたしま台販売センター 0120-557-887 TEL(097)567-2300 ホームページアドレス http://www.sogoseikyo.jp/katashimadai/

水曜日 定休



県民共済会では、二〇〇六年三月二十五日～四月十五日までの週末に新介護共済への移行にご協力いただいた方々へ感謝の気持ちを込めて、日帰りの謝恩バス旅行を下記の通り実施しました。

阿蘇コース以外は、天候にめぐまれ、春の休日を満喫できたものと思います。

新制度への移行にご協力いただき、改めて感謝申し上げます。



行先	内容	実施日	参加者数
A 柳川	川下りひな祭りさげもんめぐり	2006年3月25日(土)	62
B ハウステンボス	チューリップ祭り	2006年4月2日(日)	147
C 下関・門司	海響館・門司港	2006年4月9日(日)	67
D 阿蘇	ファームランド・火山博物館	2006年4月15日(土)	28



老後の安心を支える共済

月額掛金表(一例)

年齢	男性	女性	年齢	男性	女性
20	1,840	1,970	50	3,740	4,860
25	2,040	2,250	55	4,410	5,970
30	2,240	2,520	60	5,230	7,560
35	2,500	2,910	65	6,290	9,490
40	2,810	3,390	70	7,940	12,420
45	3,190	4,030	75	10,130	16,380



県民共済会は働く人の生活を応援します  
**県民共済会**  
 (財団法人 大分県勤労県民共済会)

# 災害時に食料や水調達

## 生協連と県が「災害時の物資供給に関する協定」を締結

大分県は2月14日、災害の発生時に必要な水や食料、毛布などを素早く調達できるようにしようと、生協県連をはじめスーパーやコンビニエンス

ストアーなど県内外の11社と「災害時における生活必需品の供給に関する協定書」を締結しました。

大分県生協連は大分県に、2



006年大分県予算編成ならびに行政執行に関する要望書」の中で、災害時の物資供給の協定を締結するよう呼び掛けてきました。その後、県としても必要な協定であることから、関係部局と打ち合わせを行い、大分県としては多くの業者との締結をしていきたいとのこ

とから、九州でははじめての食料品から日用品までの総合的な協定となりました。

協定にあたり県庁で調印式があり、生協連、スーパー、百貨店などの代表者が出席、広瀬勝貞県知事が「災害時、住民に生活必要物資を滞りなく届けることが重要であり、県内は山間部が多く、災害時に孤立する地域が出ないようすること、本来なら県での対応すべきところであるが、専門のみなさんに相談したところ、ご理解をいただき、県民のために協力するとのことでありましたので協定となった」とあいさつ、協定業者を代表してイオン九州の松井博史社長が「災害時に商品を提供することは小売業の使命だと思ふ。全力を挙げて協定内容を百パーセント以上履行したい」と話された。

この協定で調達できる物資は、おにぎりやパンが約四万人分、飲料水が約五万人分、毛布が約二万人分など、協定業者が被災地まで陸送し、県

は緊急車両・優先車両として通行できるよう支援する。道路が寸断された場合は、「ヘリコプターや船舶による輸送を検討する」という。

引き続き、意見交換が行われ、協定業者から「新潟中越地震や阪神淡路大震災の教訓から、運んだ物資の受け渡しの工夫、定期的に話し合いの場を持ち、どう対処していいかわかを一緒にシミュレーションしていくべきである」等の意見があり、県は「企業との連絡会議を設け、災害を想定した訓練を行って、効率的な物資供給体制をつくりたい」としている。

最後に、マスコミ関係者に記者会見があり、マスコミより「コンビニエンスストアーでの各店舗の対応、他県での協定はどうなっているのか」等の質問があり、調印式は終了しました。



協定を結んだのは、イオン九州(福岡県)、マルシヨク(大分市)、トキハ(大分市)、トキハインダストリー(大分市)、ローソン(東京都)、ファミリーマート(東京都)、九州コンビニエンスシステムズ(熊本市)、ホームインブルー(熊本市)、ホームインブルー(熊本市)、ナフコ(北九州市)、ホームセンターグッディ(福岡県那珂川町)、県生活協同組合連合会(大分市)以上11社です。

# 相次ぐアスベスト健診

昨年、アスベストによる健康被害の問題がクローズアップされてから国は、石綿による健康被害に関する法律、いわゆる「アスベスト新法」を制定しました。

この法律での救済や補償の内容は労災補償法と比べても大きな較差があるなど多くの問題がありますが、3月27日に施行されました。

新法の制定とは別にして、石綿による健康被害に心配のある方々に対して、安全センターを窓口健康診断を大分協和病院と佐伯診療所で行っています。大分で昨年末から3月までの受診者16名の健診の結果は経過観察が必要な方が8名、異常なしの方が8名となっております。直接病院に健診を申し込む方もあつて実

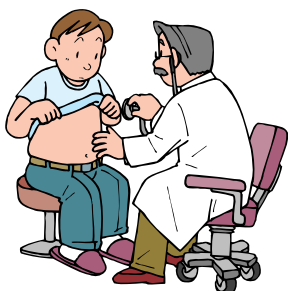
際の受診者はこれよりも多くなっています。

健診を受けた方の業種は、大工や屋内外塗装業などの建築関係、船舶機関員、電気工事業者などですが、珍しいところでは酒の醸成に使う過マツトの製造がありました。

殆どの方がアスベスト製品の裁断や加工など、直接アスベストの飛散する中で業務に携わっていて、就業期間は全体的に30年近くの長期となっていました。アスベスト疾病の潜伏期間は20〜40年以上ともいわれており、今後の観察も大事になります。

佐伯での受診者は、3〜4名程度ですが、造船関係の職場でアスベストの使用が判明したために現在、労働組合から健康問題等に関する相談を受けています。

安全センターの「相談室」には、現在も相談や健診予約が相次いでいます。また、珪藻土製品製造会社の退職者会や厨房機器製造所などからの相談も寄せられていて早急な対応を図るようになっています。



## 告示

### 第二十五回通常総代会の開催

大分県勤労者医療生活協同組合の第二十五回通常総代会を左記の通り開催します。

#### 記

とき 二〇〇六年五月二十七日(土)午後二時〇〇分より  
ところ 大分市中央町四一二十五「ソレイユ」

- 第一号議案 二〇〇五年度の事業・決算の報告及び監査報告承認の件
- 第二号議案 二〇〇五年度剰余金処分(案)の件
- 第三号議案 二〇〇六年度の事業方針(案)及び収支予算案の件
- 第四号議案 借入金金の最高限度額設定の件
- 第五号議案 定款変更及び規則・規程の改正の件
- 第六号議案 役員報酬決定の件
- 第七号議案 役員改選の件

大分県勤労者医療生活共同組合 理事長 柳 榮 翼

## 医療制度改革

国会審議始まる



除料賦課の標準となる月額報酬上限額の引き上げと賞与上限額の引き上げ。出産手当金・傷病手当金の引き下げ。08年4月からは、70〜74歳の一部負担金を現行1割から2割へ引き上げる。乳幼児医療の一部負担軽減対象年齢を3歳未満から6歳までに引き上げる。などとなっています。

現在、開会中の国会で医療制度改革法案の審議が始まりました。主な内容をまとめてみました。

まず、06年10月施行分として一定以上の所得のある70歳以上の一部負担を2割から3割に引き上げる。療養病床に入院する70歳以上の食費・居住費を保険給付から除外して自己負担とする。

この他にも高額医療費の患者負担上限額引き上げや人口透析患者の負担上限の引き上げなどが盛り込まれています。今回の医療制度改革法案は、高齢者や働く世代に負担が重くなる厳しいもので、国民皆保険制度の存続も危惧される内容を孕んでいます。その中身は国民の前に明らかにしているとは思えず、今後の国会審議を注視していかねばなりません。

## 大分協和病院に4月から新しい理学療法士(PT)が加わりました!



新人といっても、後藤剛(ごとう つよし)さんは理学療法士になって以来12年間、福岡県内の病院でリハビリの仕事をしています。大分市での勤務を希望して今回の採用となりました。

### 後藤 剛さん

今までは、山下PTが外来・入院・在宅の患者さんを受け持っていました。二人体制となることでリハビリテーションの広がりや充実が期待されています。

# 九州労働金庫大分県本部二〇〇六年度事業計画

二〇〇五年度の大分県本部は、金融環境の変化と個人情報保護に的確な対応を行い、ご利用者皆様に「安心と安全の労金」としてご協力いただいた結果、個人融資残高、個人預金残高共に、九州第二位の実績を収めることが出来ました。

二〇〇六年度も金融機関を取り巻く環境の変化は速く厳しさは予想されますが、福祉金融機関として会員をはじめ多くの勤労者の期待に応えるため、以下を骨子として健全経営の継続を二〇〇六年度の事業計画で策定いたしました。

## 大分県本部の重点施策

- 一、融資・預金の純増目標を達成します。
- 一、「しあわせ安心プラン」の推進強化を図ります。
- 一、若年・女性層のろうきん利用拡大を図ります。
- 一、「しあわせ創造運動」の定着を図ります。
- 一、コーポレートガバナンスとコンプライアンスを重視した活動を継続いたします。
- 一、「安心・安全の労金」職員として、明るく積極的な行動力を発揮します。
- 一、会員拡大に努め、間接構成員八万二千人体制を目指します。

します。

## 融資・預金の純増目標

融資年間純増額

六十七億円(個人ベース)

自動車・耐久消費財・教育費等生活資金のニーズに応えていくのは勤労者福祉金融機関・労金の使命です。

二〇〇六年度も引き続き「しあわせ安心プラン」を最重要商品とし、無担保融資(カードローン、フリーローン等)拡大運動を展開していきます。

預金年間純増額

六十一億円(地公体預金を除く)

一時金予約預金の推進と財形導入会員へ、一般財形と年金財形のセット運動を柱とします。また、ご利用者のニーズに応える金融商品(投信、国債等)窓口販売体制を整え、労働金庫経営の健全性による預金運動を展開します。

## フレッシュヤーズキャンペーンの実施

いよいよ、団塊の世代と言われる労金を守り、育てていただいた先輩方々の退職時期を迎える年度となりました。組合運動の三本柱の一つである労金(労働者自主福祉)運動の継承者として諸先輩の

活動を若年層に継続・発展につなげる、労金利用拡大に向けたフレッシュヤーズキャンペーンを実施いたします。

## 第3回 NPO助成フォーラム終了

九州労働金庫の社会貢献策の一環であるNPO助成金贈呈式を二〇〇六年四月十八日に全労済会館ソレイユにて約一〇〇名の参加のもと八団体へ総額二〇〇万円を助成いたしました。

このNPO助成活動も三回目になり、各種団体からの助成申請や問い合わせも増加し、

より実りのある取組みとして自治体を含め、広範囲からご支持をいただいています。また、この助成金以外にもNPO団体への融資制度、個人のお客様からNPO団体への寄付等、社会貢献策制度も充実していますので、ご関心のある方はお近くの労金へお問い合わせください。



車を買うなら、走りも返済も軽やかに。

# カーライフローン 車楽

低金利・500万円まで・最長10年のラクラク返済。

特別金利

06 5 31 年まで返済

変動金利 2.0% (10年以内返済)

固定金利 2.6% 2.8% 3.5% 年利 (10年以上返済)

さらに、住宅ローン 最大 -0.3% 優遇!!

九州ろうきん